

CHEER

2024
No.37

[KGU・KUAS 同窓会コミュニケーション誌]

京都学園大学・京都先端科学大学同窓会【KGS同窓会】

チアー【cheer】応援すること・喝采すること・激励すること・元気がよいこと・気分のよいこと・おいしいこと



Contents

京都学園大学・京都先端科学大学同窓会
設立50周年 記念式典・記念講演・祝賀会

それぞれの卒業後を追う①

宮城学院女子大学

現代ビジネス学部教授 **永田 貴聖**

それぞれの卒業後を追う②

京都民医連あすかい病院

言語聴覚士 **八木 美郁里**

それぞれの卒業後を追う③

株式会社近畿自販

代表取締役社長 **中川 卓**

同窓会支部レポート

関東支部／中国支部／京都支部

滋賀県支部／バイオ環境学部支部

支部長メッセージ

同窓生のお店紹介

クラブ活動レポート

パワーリフティング部／準硬式野球部

女子バスケットボール部／硬式野球部

弓道部／柔道部

女子ソフトボール部／ダンス部

入試情報

学部学科情報／2025年度入試トピックス

大学トピックス

令和7年4月バイオ環境学部が新生 他

同窓会の広場

同窓会と学友会の懇談会を開催 他

第56回龍尾祭



京都学園大学・京都先端科学大学同窓会設立50周年 記念式典・記念講演・祝賀会を開催!

令和5年11月25日(土)、京都学園大学・京都先端科学大学同窓会設立50周年記念式典が開催されました。会場となった『ホテルグランヴィア京都』には、母校を愛する三百余名の卒業生と多くの大学関係者が集結。「つむぐ 人・想い・未来」のテーマのもと、世代を超えて親睦を深め合う方々の笑顔に溢れた一日でした。



実学に基づく内容に誰もが真剣に耳を傾ける



今の大学教育の課題に鋭く切り込む永守理事長

記念講演

第二部

第二部に開催されたのは学校法人永守学園永守重信理事長による記念講演。ディベートを意識した対話型のスタイルで、これからの時代に必要な大学教育について熱く語られるその姿に、会場に集う誰もが本学の新たな発展に期待を抱きました。

最後には質疑応答の時間も設けられるなど、貴重で有意義な時間となりました。



式典開催に尽力した中村正孝同窓会会長の式辞



高屋伸啓同窓会副会長の挨拶で第一部は終了



京都先端科学大学 前田正史学長による祝辞

第一部

記念式典

当日の司会を務めてくださったのは、ラジオD J・パーソナリティとして活躍中の“ターキー”こと出口貴章常任理事(平成4年 法学部卒業)。井尻雅丈同窓会副会長の開会の挨拶により始まった第一部の記念式典は、国歌・京都学園大学学歌・京都先端科学大学学歌斉唱、物故者追悼へと続き、中村正孝同窓会会長から式辞を、京都先端科学大学 前田正史学長からは祝辞をいただきました。当日は多数の祝電も会場に寄せられ、その一部が紹介された後、高屋伸啓同窓会副会長の開会の挨拶をもって記念式典は終了を迎えました。

同窓会奨学金交付式

次代を担う若者を支援

当日は令和5年度の同窓会奨学金交付式を開催。京都先端科学大学において顕著な成果を示した11人の学生に奨学金が授与されました。本同窓会は次代を担う人材育成の寄与に力を注いでおり、その期待に応えるよう奨学生たちも感謝の気持ちと将来への決意を力強く表明していました。



実行委員長 中桐 龍治 さん

実行委員長として委員の皆様と2年にわたって準備を進めてきた分、無事に50周年式典を形にできたことは感慨深いです。大学名の改称をはじめ数多くの変化を感じる50年ですが、本年を節目に同窓会も新たな次の50年に向かっていきます。日頃から「CHEER」の発行にも多くの卒業生にご協力いただき、感謝のひとつに尽きます。良き歴史を踏襲しながら、新しいことにも取り組んでいきますので、今後も何卒お願い申し上げます。



副委員長 兼 大学事務局長 苔米地 令 さん

本日は多くの先輩方にお越しいただき、改めて皆様へ支えていただいている大学だと実感しています。日頃、皆様から熱いご支援を賜っており、厚く御礼を申し上げます。本学は現在、より良い大学づくりに向けて、教員・職員が丸となって改革に取り組んでおります。その実現のためには学生や卒業生を含め、本学に関係する方々の絆が何よりも大切です。今後とも大学への変わりぬご支援とご理解をお願い申し上げます。



司会 TURKEY(出口 貴章) さん

本日は皆様へ失礼のないよう、ひとつひとつの言葉に魂を込めて司会を務めさせていただきました。僕も本日の式典に向けて実行委員として長く準備に携わってきましたが、集まってくくださった方々のお顔を見て改めて50年の歴史の重みを感じました。まだまだ若輩者ですが、先輩方が紡いだ歴史を大切に受け継ぎ、そのバトンを今度は未来へ紡ぎたいと思います。自分の経験が今後の人材育成に役立つなら、ぜひお力添えいたします!



司会 桂 三風 さん

同じ学舎で過ごした先輩、仲間、後輩に会えて楽しいひとときでした。記念講演では、永守理事長の大学に対する理想と熱意を感じて感動しました。先日も大学を覗いたのですが、学生たちが礼儀正しく、学内の雰囲気も洗練されていて、とても良かったです。理事長のお話どおり、さらに誇りの持てる母校に変わりつつありました。この大学で共に過ごした仲間は一生涯の財産です。ぜひ、また顔を合わせて語り合いに同窓会に参加したいものです。



ごあいさつ



京都学園大学・京都先端科学大学 同窓会会長 中村 正孝

京都学園大学・京都先端科学大学同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から、本会の運営に対しましてご理解とご協力をいただいておりますことに、心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年11月25日(土)、KGS 同窓会設立50周年記念事業をホテルグランヴィア京都にて開催し、多くの諸先輩方にお越しいただき、和やかな雰囲気のもと無事開催することができました。すべての皆様へ心から厚くお礼申し上げます。

未だ不透明な社会情勢の中、アルバイトをしながら学業に励む学生、又、経済的に困難になり退学せざるをえない学生もいます。我々同窓生も4万人を超える中で、引き続き奨学金制度の充実等を含め議論を進めるなど取り組んでいきます。

今後は50年の大きな節目を終え、次なる100年に向け新たな歴史をつくるため、先輩や後輩の皆様と一緒に歩んでいきたいと思ひます。

月日が流れても、変わらぬ絆がそこにある



名門・硬式野球部の伝統を支えてきたメンバーたち



法学部の卒業生は、恩師・表田充生先生を囲んで記念撮影



本誌35号掲載の保健師・住田亜耶さん(平成14年経済学部卒業)と恩師・坂本信雄先生



チームワーク抜群の「ボランティア研究会」に年代の壁はナシ!

第三部の祝賀会は、大学と同窓会を振り返る特別ムービーでスタート。司会に落語家の桂三風さん(昭和55年経済学部卒業)も加わり、ターキーさんとの軽妙な掛け合いが会場に華を添えました。中村同窓会会長の挨拶、苦米地副学長兼大学事務局長の乾杯のご発声で祝宴が始まり、プログラムは記念品紹介へ。田中あいみさん(令和5年経済経営学部卒業)、喜多隆介さん(令和3年人文学部卒業)、池田倫太郎さん(平成25年経営学部卒業)、国広富之さん(昭和51年経済学部卒業)からのビデオメッセージも放映されました。立食パーティー形式のもと、友人同士や懐かしの恩師、部活の先輩・後輩などさまざまな交流が見られ、楽しい時間は東尚志同窓会副会長の閉会の挨拶で幕を閉じました。

懐かしい旧友との再会に笑顔の花が咲き誇る

ご来場くださった同窓生の中には、『CHEER』で取材させていただいた方々の顔もたくさん。それぞれの活躍に刺激を受け合いながら、笑顔で再会を喜びました。



最後のプログラムは東尚志同窓会副会長による閉幕の挨拶



本誌30号掲載の伴野友彦さん(平成15年経営学部卒業)



『CHEER』の発行を支える広報委員会メンバーとともに



伊原千晶先生、西田直子先生、山田豊子先生も仲良く記念撮影



苦米地副学長兼大学事務局長の“乾杯!”で楽しい宴がスタート



記念式典の企画・運営に携わった実行委員会のメンバー。本当にお疲れ様でした!



“名司会”で式典を盛り上げてくださったおふたり



旧友との再会。あの頃のようにすぐに大盛り上がり!



ホテルのシェフが腕を振った特別料理の数々やデザートに舌鼓



司会の桂三風さんが会場を回って同窓生にインタビュー

記念品

記念品の贈呈に卒業生が協力!

記念品の贈呈には本誌『CHEER』の表紙を飾ってくださった2人の卒業生がサポート!「大西常商店」の先代女将・大西優子さん(29号掲載/昭和53年経済学部卒業)が京扇子の製作を、「パティスリー ヒロヤ 京都・太秦」のオーナー・高島義之さん(28号掲載/昭和56年経済学部卒業)がロゴマークをプリントしたラングドシャブリを担当し、参加者の皆様に贈られました。



人気漫才師の話芸や吉本新喜劇で大笑い!

祝賀会のゲストは吉本興業の人気漫才師2組とアキ座長率いる新喜劇メンバー。第二部で同窓会奨学金の交付を受けたばかりの奨学生がステージ上に呼ばれ、新喜劇の皆様から“おいしい”ツッコミを受けていました。



山田花子さんや諸見里大介さんなどお馴染みの人気者がスラリ



“劇場番長”として知られるプラスマイナス(※現在は解散)



ツートライブのお二人は関西のテレビ番組でも活躍中!

女性の活躍を広げること。
東北に元気を与えること。
研究・教育者の立場から切り拓く、
より良い日本の未来。

それぞれの卒業後を追う ①

永田

(平成9年 法学部法学科卒業)

Nagata Atsumasa

貴聖

ベルリンの壁の崩壊やフィリピン革命に世界が揺れた時代。当時、高校生だった少年は異文化への興味が芽生えた。大学卒業後も国内外で研鑽を磨き、博士号を取得した彼は今、杜の都・仙台で次代を担う女性の育成に力を注ぐ。



学生の興味・関心に寄り添う授業スタイルが持ち味

後には学内の留学生たちと交友関係を広げ、自ら国際交流サークルを立ち上げ、京都大学や立命館大学で学ぶ留学生とも顔なじみになった。
さらに世界を知る先生たちにも刺激を受けた。「日系アメリカ人の宗教観・ジェンダー観を研究する黒木先生や、国際法の専門家であるゼミの高林先生をはじめ、多くの先生方が僕の探究心を広げてくださった。オーストラリア研修の引率だった田中先生には、その後の人生相談でどれだけお世話になったか」。心から尊敬できる恩師との出会いに恵まれ、果てしなく高まり続ける学びの意欲。その先の進路に「大学院進学」という道が浮かんだ。

就職先を1年で退社 好奇心のままに大学院へ

大学を卒業した永田さんは高級陶器を扱うメーカーに就職。「上司のひとりが真っ赤なベンツで出社してくるなど、個性豊かな社員が揃う会社だね。好きなことを追求する人たちの中で、僕も自分の

好奇心に正直になれました」。結局、会社を1年で退社し、立命館大学の夜間文学部に編入。日中は学費を稼ぐためのアルバイトに明け暮れ、夕方からは大学で研鑽を積んだ。「国際関係や国際政治を突き詰めると、相手は国になる。まずは海外の人々の生活を知らなければ」と、人文科学や文化人類学を追求しました。同時に大学院受験のための勉強を続けていましたね。

日々の努力が実り合格をつかんだ彼は、大学院へと進学。研究を深めるため博士前期課程ではフィリピンの人類学大学院へ留学する。「現地で親しくなった人はその家族の誰かしらが、家事や建設などの労働者といった形で海外に移住している。移民送り出し国であるフィリピンの現状を目の当たりにしました」。例えば、移住した先で結婚すると配偶者ビザを取得できる。そうしたビザを使い移住者たちは自由に国を往来するのだ。「国を渡り歩くために国籍を活用する人々を私は「トランス・ナショナル」と名付け、今も人類学の側面から研究に取り組んでいます」。

学術の博士号を取得し 数多くの大学で教鞭を取る

平成20年、学術の博士号を取得した永田さんは、さまざまな大学で非常勤講師を務める。中には名だたる国立大学もあった。「京都学園大学出身の僕が京大で教鞭を取るのには、正直気分が良かったですよ(笑)。通常は逆のパターンが多いので」。始まりはなんとなくでも、そこで何を成すかで母校に誇りが生まれる。以降も講師や同窓会の常任理事など、愛着ある母校との長い付き合いは続いた。

そんな彼が今、京都から遠く離れた宮城学院女子大学で教授を務めているのはなぜか? 「長く移民の研究をしてきたのに、僕自身は同じ地域に留まっていた。仙台はちよūdい、移動」先でした。偶然にも宮城の気仙沼は古くから漁業関係者に外国人労働者を受け入れてきた地。フィールドワークや日本語教室の開催など、地域の異文化交流の場へ積極的に学生を連れていく。「僕の教え子にはみんな適応力が高い。彼女たちが違う文化背景を持つ人々と関わり、理解しあうことで、新たな多文化社会のヒントを見つけられると期待しています」。

今後の社会が必要とする 女性たちを育てたい

「僕は昔から関西人っぽくないと言われてきましたけど、こっちに來たら関西



大きな期待を寄せる学生たちに経験のすべてを伝える

自分の世界を広げてくれる 先生たちがそこにいた

夢は世界を飛び回る商社マン。希望を抱いて外国語大学を受験するも、結果は不合格。当初はなんとなく京都学園大学に入学した永田貴聖さん(平成9年・法学部卒)だったが、その4年間は想像以上に新たな興味との出会いに溢れていた。「ひとつの転機はオーストラリアへの海外研修です。多文化主義が息づく移民の生活に触れ、こういう分野の研究を生業にしたいという意欲が生まれました」。帰国

人であることを痛感します」。慣れない土地で教壇に立ち4年目。自分が理想とする教員像も見えてきた。「ここはビジネス系の学部ですが、従来と同じ商学や経営学の発想だと学生の興味も育ちません。流行のアプリを題材に取り上げるなど、ライトな感覚を持つことも大事ですね」。

全国的に女子大学の人気が低迷している昨今、日本の女子教育を盛り上げたいという気持ちも強い。「育てたいのは女性のアントレプレナー。女性がもっと活躍できる社会づくりに貢献することが今の目標です。合わせて、人口減少に悩む東北地方の一助になれるよう頑張ろうと思います」。いまだステレオタイプの社会が根付く日本で、世界の人々を知る永田さんと彼の教え子たちは、どんな素敵な未来を見せてくれるのだろうか。



永田貴聖
Profile

平成9年 法学部法学科卒業
宮城学院女子大学 現代ビジネス学部 現代ビジネス学科 教授
大学卒業後、1年間の社会人生活を経て立命館大学夜間文学部に編入。
同大学院先端総合学術研究科博士課程修了。専門分野は文化人類学。
日本移民学会・日本文化人類学会に所属する。



トランスナショナル・フィリピン人の民族誌
ナカニシヤ出版



宮城学院女子大学
仙台市青葉区桜ヶ丘 9-1-1
TEL 022-279-1311(代表)
URL <https://www.mgu.ac.jp/accessmap/>

話せること。食べられること。日々の楽しみを届けるために、言語聴覚士の学びは続く。

加齢や脳疾患などさまざまな要因から、
「話す・聴く・食べる」が困難となった人に対し、
その機能の回復をサポートする言語聴覚士。
どんなに経験を積んでも「正解」のない世界で、
八木美郁里さんは真摯に患者と向き合い続ける。

臨床実習に挑むたびに自分の実力不足を痛感

中学校の特別支援学級にいた一人の生徒。その出会いから八木美郁里さん(令和2年・健康医療学部卒)の夢は始まった。「脳性麻痺のため上手に話せない子だったので、五十音表などを使って会話が出来た時にすごく嬉しくて。ハンディキャップを持つ人と関われる仕事を調べた。芽生えた夢は高校生になっても変わることもなく、著名な専門家が教員に揃う京都学園大学(※当時)への進学を決めた。「正直言くと大学の学びは大変(笑)！1日7時間も授業があるし、単位も落とせない。同じ夢や悩みを共有できる仲間が存在が支えてくれた」。人の人生を支える責任ある仕事。ハードな学びは当然だった。厳しくも優しい先生のもとで知識を深めながら、数々の臨床実習にも挑んだ。「しつかり準備を積んだつもりでも、患者さんを前にすると学びの成果が

発揮できない場面が多く、実習のたびに実力不足を痛感しました。あの4年間が常に自分を高める大切さを教えてくれたと思います」。

患者さんと同じ気持ちで一緒に頑張っていく

大学時代は日々の学びに加え、ボランティア研究会の活動にも力を入れた。「発達障害の子どもたちと遊びに出かけたリ、亀岡市内の作業所に通う方たちのレクリエーションをお手伝いしたり。大学で得た知識を現場で深められる貴重な機会でした。子どもたちの親御さんに日々の苦労話を伺うことで、「自分に何が出来るか」を何度も考えましたね」。サポートを必要とする人々とふれ合いを通して、彼女は専門スキル「+α」の重要性に気づいていった。

言語聴覚士としての知識、技術、そして心を深めた八木さんは、高校時代の職業体験でお世話になった「京都市民医連あすかい病院」に入職。リハビリを担当す



失語症の患者さんの言語訓練に用いる絵カード

る患者は高齢者が中心で、脳血管疾患の合併症として失語症、嚥下障害、構音障害を発症する人も多い。「私は優れたスキルの持ち主ではありません。でも一人ひとりの患者さんに寄り添い、同じ気持ちで頑張れる言語聴覚士でありたいと思っています」。患者の病室へ足を運び、車いすでリハビリ室まで送り届けるのも毎日の大切な仕事だ。「その時の症状や表情に合わせて、訓練の内容も投げかける言葉も変えています。まずは楽しく、前向きに取り組んでいただくことが大事です」。立場は違っても、ともに目標に向かう同志。確かな信頼関係を築くことから彼女のリハビリは始まっている。

日々迷い、悩みながらも自分の答えを探していく

大学卒業後から順調にキャリアを重ねる八木さんだが、まだ言語聴覚士となつて5年目。迷い、悩みながら、患者にとつての「最善」を模索する日々だ。印象的なエピソードがある。「くも膜下出血の処置で気管切開をしていて、声を出せない患者さんがいらしたんです。両手・両足に麻痺が残るので、せめて話すことだけでも叶えてあげたい。私は必死でリハビリを進めました。しかし相手は、声だけでなく病気の影響で感情も表に出せない状態。しゃべらせてあげたい」という願いは、自分自身の一方的なエゴなのではないか？何度も自問自答を繰り返した。「しばらくリハビリを続け、声が出るようになった瞬間、その方が涙を流して喜んでくださって…。私も思わず一緒に泣いちゃいました。その方は今ではゼリーまで食べられるんです。日に日に良くなる姿を見られるのもこの仕事のやり

がいですね」。

もちろん嬉しい場面ばかりに立ち会えるわけではない。自身の現状を悲観して、ネガティブな言葉をぶつけてくる患者もいる。その度に八木さんは「辛さ」を自分の中で消化し、優しい言葉を投げ返す。引きずられない「強さ」もまた、言語聴覚士を続ける覚悟のひとつなのだ。

言語聴覚士という仕事を多くの人に知ってもらいたい

「大学で専門分野を学んでもやはり実践は違うもの。働く中で知りたいたいが次々に出てくるし、数多くの資料や文献を読み漁る毎日です」。多くの患者や症例と向き合う言語聴覚士にとって学びに終わりはない。それでも八木さんの原点は夢を追った大学時代にある。「新しい患者さんを担当する時は、まず大学時代の教科書を開くんです。全部残っている当時のノートも度々読み返しています」。昨年に開催された「第24回日本言語聴覚学会」にも参加し、過去に治療に携わった失語症の事例について発表。5年間のキャリアを重ねた今もお、学びへの興味と意欲は高まるばかりだ。

そんな八木さんに今後の目標を聞いてみた。「治療やリハビリに役立つ資格は、積極的に取得していくつもりです。今、目標としているのはISVT®LOUD認定療法士。パーキンソン病を患った方の発声訓練などに関わる資格です」。少子高齢化が深刻化するこれからの時代、言語聴覚士のニーズはますます高まるだろう。「この記事をきっかけに、より多くの方に言語聴覚士という仕事を知ってもらえたら…。困った時に気軽に頼れる、そんな存在になれたら嬉しいですね」。



八木 美郁里 さん

Profile

令和2年 健康医療学部
言語聴覚学科 卒業
京都市民医連あすかい病院
言語聴覚士
大学卒業後、現在の病院に入職。
1年目より配属された回復期病棟
に加え、現在は外来リハビリも担
当する。言語聴覚士・介護口腔ケ
ア推進士として活躍。大学も職場
も京都にこだわり、愛着ある地域
の医療を支えている。



京都市民医連あすかい病院
京都市左京区田中飛鳥井町89番地
TEL (075)701-6111
URL <https://www.shinwakai-min.com/kyoto2hp/>



入職後に介護口腔ケア推進士の資格を取得。知識のベースアップは欠かせない



八木

(令和2年 健康医療学部 言語聴覚学科 卒業)

Yagi Mikari

美郁里

今は亡き人々への想いと、社員の幸せを願う気持ちを、経営者の「責任」に変えて。

大学時代をゴルフに捧げ、卒業後もゴルフ業界で活躍。慣れ親しんだ活躍の場を離れ、選んだ次なるステージは、偶然にも自らのルーツと重なる自動車業界だった。入社3年で社長となった中川卓さんの生き様に迫る。

部活とゼミでリーダーを務めつなぐを築いた大学時代

中学時代からゴルフを始め、大学でも当然のようにゴルフ部に入学。中川卓さん（平成12年・法学部卒）の青春時代は、常にゴルフとともにあった。「でもね、大学ではプロになるような先輩もいて、僕はサポートの方が向いていました（笑）。主務を務めて大学の会議に参加したりね。中・高でクラス委員長、大学のゼミでは代表幹事を務めるなど、根っからのリーダー気質。チームを任される理由のひとつは、きっと中川さん自身が人を大切に想えるからだ。それを表すエピソードがある。

「実家が自動車販売業を営んでいて、ゆくゆくは従弟と会社を継ぐ予定でした。法学部を選んだのも経営に役立つ知識を身につけたかったから。大学3年生からは優しい人柄に惹かれた伊藤勇剛先生のゼミで知識を深めました」。ゼミでは多くの先輩・後輩と縦のつながりを築き、伊藤先生が亡くなった後は恩師を偲んで、ゼミの同志と徳志館（旧4号館）

の前に桜の木を植えた。「伊藤先生は卒業後も僕を気にかけてくれた人。今も命日には必ず桜の木にお参りしています。ちよつと先生聞いてくださいよ……って近況報告をする感覚ですね」。



お世話になった伊藤勇剛先生



伊藤先生を偲んで植樹された桜



ゴルフ部の仲間たちと

中川卓

（平成12年 法学部法学科 卒業）

それぞれの卒業後を追う ③

Nakagawa Taku

長く勤めたゴルフ業界から自動車業界へ転身

卒業後は豊富なゴルフ経験を生かし、用品販売大手の「本間ゴルフ」に就職。「入社したからには確かな目標を持ちたかった」という言葉通り、3年目で店長へと登りつめる。これは同社の歴史で最短の記録だ。「他店の店長はベテラン社員が多いため、とにかく若い感性を生かした店舗づくりを進めました。顧客という形でゴルフ部の仲間や後輩とつながりを持ってたのも嬉しい思い出です」。全国のさまざまな店舗で店長を務めた後、転職先の「ミズノ」をはじめゴルフ業界の最前線で手腕を発揮。大学卒業後も20年以上ゴルフと携わってきた。

そんな彼の転職は5年前に訪れる。手術をきっかけにしばらくの休職期間が必要となり、当時の職場を退社。その後の転職活動で出会ったのが、現在、社長を務める「近畿自販」だった。「面接官だった当時の副社長が、君の顔を見れば十分だ」と、すぐ採用を決めてくださったんです。しかも初めて出会った場で、俺のあとを引き継ぐつもりで入ってくれ」とまで……。副社長の強い後押しには理由があった。すでに重い肺がんを患っていたからだ。中川さんを後継ぎに、と考えていた実家のお父様も、快く新しい道へと送り出してくれた。

自らの武器は誠意のみ。ただ夢中で顧客先を回った

「休職期間中に家業を手伝っていました。近畿自販は乗用車ではなくトラックの取り扱いが中心。入社当時は勝手がわからないまま夢中で営業に臨んでいま収束が見え始めた頃。車両の入荷がままならなかった過去2年の影響で、同社の業績は落ち込んでいた。「最初はとにかく黒字に戻すのに必死。それが社長になった自分の使命だと思っていました。何とか1期目で業績を回復させましたが、それは僕の手腕ではありません。従業員たちが頑張ってくれたからです」。

周りの幸せを叶えるために経営者の責任を忘れない

社長となって2期目を迎えた昨年、トラックの架装・塗装設備まで備えた待望の新社屋が完成。近畿自販の業績はますます好調だ。だが中川さんは決して自らの成果を口にしない。出てくる言葉は「社員のために、ばかりだ。「僕がめざすものは、社員全員が満足できる条件を叶えてあげること。そのためには業績が必要だから、経営者としての責任感だけは強く持ち続けています。結局、必死で仕事と向き合えるのは社員や家族の幸せのため。もちろん僕自身も幸せであるようにね」。

そう話す中川さんの表情はどこか、今は亡き恩師や副社長との思い出を語る時に似ている。きつと彼を突き動かすものはいつだって、人を想う「気持ちなのだ。人間愛に溢れた人だけに、ともに青春時代を過ごした学友との再会を心待ちにしているという。「楽しかった学生時代を思い返して、もう一度、会いたい」という気持ちを、当時の仲間と湧き立たせてほしいですね。集まる機会が必要なら、必ず僕がその場をつくりたいと思います」。大学名が変わっても、人を身近に感じられる学風と、大切な桜の木がそこに。学部、クラブ、ゼミ……。同じ時を過ごした方々に、中川さんの想いが届くことを願う。



販売のプロだっただけに、幅広い世代の従業員とも軽快にトーク



中川 卓

Profile

平成12年 法学部法学科 卒業
株式会社近畿自販 代表取締役社長
学生時代はゴルフ部で活躍。卒業後は本間ゴルフ、ミズノ、タツミコーポレーションで、ゴルフ用品の販売やゴルフ施設の運営に携わる。令和2年にトラックの販売・整備などを行う近畿自販へ転職。昨年2月より代表取締役。



株式会社 近畿自販
大阪府堺市西区草部 1699
TEL 072-273-1881
URL https://www.kinkijihan.com

同窓会支部総会・懇親会の参加者を募集中！ 学生時代に戻って楽しいひとときを満喫しよう

コロナ禍で延期や中止が続いていた同窓会支部総会ですが、徐々に活動を再開しています。同じキャンパスで青春時代を過ごした仲間との絆を深められるだけでなく、世代を超えた新たな交流の輪が生まれるのも同窓会ならではの魅力です。楽しいプログラムを用意してお待ちしていますので、初めての方もお気軽にご参加ください。

関東支部 設立10周年記念総会・懇親会 令和5年6月24日(土)

関東支部設立10周年を祝う記念総会は新型コロナウイルス感染症の影響で延期となりましたが、今回は無事開催の運びとなり、多くの同窓生が集まりました。

総会は佐藤慶一副支部長の司会で進行され、すべての議題は出席者満場一致で承認されました。関東支部設立に尽力いただいた堀越直機同窓会顧問(第二代同窓会会長)や、田中一朗同窓会常任理事も駆けつけ、国広富之支部顧問、戸田脩司支部長とともに、設立からの経緯や10周年に対する思いを語ってくださいました。

懇親会の冒頭では東尚志同窓会副会長から、同窓会の現状報告、同窓会運営協力金をお願い、



出席者氏名
堀越直機、戸田脩司、国広富之、佐藤慶、大城雅、小田茂、三遊亭京楽、中川浩、岸田延昭、柴原亮、畦地幸教、大畑幸雄、瀧尾香苗、橋本幸司、田中一朗、若田部賢、増田貴之、大野哲、安井俊樹、東健太郎、野村摩耶(敬称略、順不同)



交流会支援制度の説明、設立50周年記念事業の案内などがあり、関東支部と同窓会の発展を祈念して乾杯しました。その後、国広さんによる芸能界の四方山話、津軽三味線奏者として京都で活躍中のTacoさん(野村格同窓会常任理事)の演奏、関東支部顧問の三遊亭京楽師匠の人情断と続き、大いに盛り上がりました。



出席者氏名
秋野義典、植松清晴、梶守、鳥居彦宏、西倉正昭、馬場善和、堀越直機、南正晴、吉仲和夫(敬称略、順不同)

中国支部 第16回総会・懇親会・研修会 令和5年9月23日(土)



日本三景のひとつに数えられる広島県の宮島にて、中国支部第16回総会が開催されました。フェリーで宮島入りした一同は「宮島シーサイドホテル」へ。総会では瀬戸尚人支部長の開会挨拶、井尻雅文同窓会副会長の挨拶に続いて、木嶋慎一副支部長の司

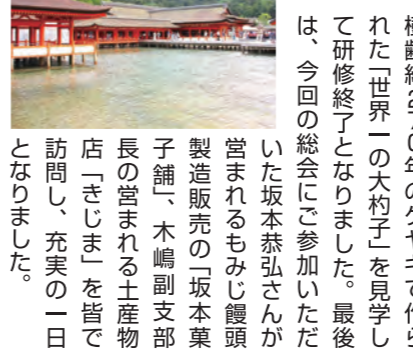


出席者氏名
住吉真一、瀬戸尚人、木嶋慎一、大草裕幸、小澤亮佑、坂本恭弘、金森秀樹(敬称略、順不同)



会ですべての議案が承認されました。昼食を兼ねた懇親会ではお互いの近況報告や学生時代の思い出話に花を咲かせながら、和やかなひとときを過ごしました。

懇親会の後は、世界遺産の厳島神社へ。宮島の歴史にふれながら、海上に浮かんでいるかのように見える朱塗りの社殿や、境内の荘厳な建造物、背後に広がる雄大な自然の風景を堪能しました。その後、onon宮島交流館の展望室からの景観を望み、樹齢約270年のケヤキで作られた「世界一の大杓子」を見学して研修終了となりました。最後は、今回の総会にご参加いただいた坂本恭弘さんが営まれるもみじ饅頭製造販売の「坂本菓子舗」、木嶋副支部長の営まれる土産物店「きじま」を皆で訪問し、充実の一日となりました。



京都支部 第8回総会・研修会・懇親会 令和5年9月30日(土)



出席者氏名
中村正孝、齊藤一義、田中一朗、小林康隆、高屋伸啓、野々村邦広、上條貢、高島義幸、芝崎晃佑、金森秀樹、野村格、堀江治、宇川賢人、内藤政博、王森平、馬場義和、渡邊尚志、大西優子(敬称略、順不同)

京都支部第8回総会と研修会が、京都亀岡キャンパスにて開催されました。総会で審議された議案は、すべて出席者満場一致で可決・承認されました。研修会では「亀岡市×亀岡商工会議所×京都先端科学大学」が連携し、次代を担う人材の



出席者氏名
秋野義典、植松清晴、梶守、鳥居彦宏、西倉正昭、馬場善和、堀越直機、南正晴、吉仲和夫(敬称略、順不同)

育成を図り地域経済の活性化に貢献することを目指して京都亀岡キャンパス内に設立した「オープンイノベーションセンター・亀岡(OIC)」を視察。自動運転技術に取り組み整備工リアでは、屋外試験路での試験走行を体験し、母校の先進的な取り組みを体感する機会となりました。



出席者氏名
秋野義典、植松清晴、梶守、鳥居彦宏、西倉正昭、馬場善和、堀越直機、南正晴、吉仲和夫(敬称略、順不同)

滋賀県支部 第21回総会・懇親会 令和6年5月25日(土)



豊かな自然に囲まれた琵琶湖畔に位置する休暇村近江八幡で、滋賀県支部の第21回総会が開催されました。コロナ禍で延期や中止が続いていたため、支部メンバーが集うのは5年ぶりとなりました。JR近江八幡駅に集合した一同は、送迎バスで休暇村BBQエリアへ。同窓会本部から参加した中桐龍治常任理事、鳥居彦宏支部長の挨拶で総会がスタートし、議案は慎重に審議されたのち、すべて可決・承認されました。

懇親会は西倉正昭副支部長の乾杯の挨拶から始まり、鮎寿司、赤こんにゃく、鮎佃煮などとともに、滋賀県が誇る近江牛をBBQで味わい、学生時代の思い出や最近の母校の話で盛り上がりました。最後は吉仲和夫副支部長の一本締めで締めくくり、滋賀県支部のさらなる発展を互いに願いつつ散会となりました。次回も新たな参加者を迎えて盛大に開催できることが期待されます。

懇親会は西倉正昭副支部長の乾杯の挨拶から始まり、鮎寿司、赤こんにゃく、鮎佃煮などとともに、滋賀県が誇る近江牛をBBQで味わい、学生時代の思い出や最近の母校の話で盛り上がりました。最後は吉仲和夫副支部長の一本締めで締めくくり、滋賀県支部のさらなる発展を互いに願いつつ散会となりました。次回も新たな参加者を迎えて盛大に開催できることが期待されます。



出席者氏名
秋野義典、植松清晴、梶守、鳥居彦宏、西倉正昭、馬場善和、堀越直機、南正晴、吉仲和夫(敬称略、順不同)

バイオ環境学部支部 第12回総会・卒業生歓送会 令和6年3月21日(木)

京都市内の京都市勧業館「みやこめっせ」にて開催された令和5年度京都先端科学大学卒業式・学位授与式終了後、今年度卒業生の同窓会への入会を記念して、バイオ環境館1Fロビーにてバイオ環境学部支部総会ならびに卒業生歓送会を開催しました。

大石康正バイオ環境学部支部長が卒業生にお祝いの言葉を述べたあと、三村哲郎バイオ環境学部長の発声で懇親会がスタート。今年度卒業生98名に加えて過年度卒業生12名、計110名の同窓会会員と約40名の教職員が集い、笑顔とお祝いのムード溢れる雰囲気の中で立食形式での懇親会を行



出席者氏名
秋野義典、植松清晴、梶守、鳥居彦宏、西倉正昭、馬場善和、堀越直機、南正晴、吉仲和夫(敬称略、順不同)

いました。このようなスタイルで行う懇親会は新型コロナウイルス感染症の影響で5年ぶりとなり、同窓生と教職員が笑顔で親睦を深める有意義なひとときとなりました。



出席者氏名
秋野義典、植松清晴、梶守、鳥居彦宏、西倉正昭、馬場善和、堀越直機、南正晴、吉仲和夫(敬称略、順不同)

なつかしい仲間と会いに行こう! 同窓生のお店紹介

同窓生が経営・勤務するお店を応援する企画です。
日本各地の様々な場所、様々な分野で活躍する
旧友の元へ、ぜひ足をお運びください。

TOKYO
代官山 オーダースーツ
DAVID LAYER TOKYO
(デヴィッドレイヤー トーキョー)

地球上、どこにでも出張採寸に伺います!

オーダースーツ、オーダーシャツ、小物のオーダーを承ります。選べるスーツ生地は日本製、イタリア製、イギリス製など15,000種類以上、裏地とボタンは2,000種類以上、組み合わせは150億通り以上! プロのフィッターによる精密な採寸でお一人おひとりの体型や姿勢に合わせてお仕立てしますので、心地よいフィット感と美しいシルエットが叶います。昨年は、男性テラー日本人として初めて「2023AW ミラノコレクション」に出展しました。

滋賀県・守山市に次いで、
東京・代官山に念願の2号店をオープン



どうせ人は死ぬので、やりたいようにやりましょう!

オーナー **伴野 友彦**さん
(平成15年 経営学部経営学科 卒業)

[DATA] 住所: 東京都渋谷区代官山町 18-6 ACN 代官山ビル TEL: 03-6416-9462
営業時間: 10~20時 定休日: 火曜日 アクセス: 東急東横線代官山駅徒歩2分
URL: <https://davidlayer.tokyo>

KYOTO
亀岡 ダイニングバー
TRYST (トリスト)

ドリンク & フードメニューが充実!

JR 亀岡駅から徒歩1分という好立地で、お一人様はもちろん、女子会やパーティーなど、様々なシーンでご利用いただけます。アットホームなお店なので、スタッフと飲みながら話したい方も大歓迎です。幅広いフードメニューの中でも、13種の材料を合わせた自家製ダレに漬け込んだ唐揚げや、私の故郷、石川県のこだわりの醤油を使った料理が特におすすめです。同窓生の皆様のご来店を、楽しみにお待ちしております。



居酒屋でのアルバイト経験を生かし、
学生時代に独立開業しました。

オーナー **服部 浩介**さん
(平成23年 経済学部経済学科 卒業)

[DATA] 住所: 京都府亀岡市追分町谷筋25-35 2F TEL: 0771-29-3969
営業時間: 18~翌日2時 定休日: 火曜日 アクセス: 亀岡駅徒歩1分

CHEER
掲載店
募集中!

このコーナーでは店舗経営をされている同窓生をご紹介します。
掲載ご希望の方は同窓会事務局までご連絡ください。

申込先 同窓会事務局 TEL0771-29-2374 E-mail contact@kgs-dousoukai.com



同窓生のお店紹介

TOKYO
銀座 ヘアサロン
Lond (ロンド)

ハイクオリティな技術とサービスを提供

ロンドグループは国内外に65店舗を展開し、最上級の接客・空間・質にこだわったヘアサロンです。私は現在、銀座店でメンズ専門のスタイリストを担当しています。必ずカッコよくしますので、ぜひご来店ください! また、ロンドオリジナルのCMCアミノシャンプー & トリートメントは、ダメージを集中リペアし、みずみずしい艶のある健やかな髪へと促すイチオシ商品です。公式ホームページで取り扱っていますので、ぜひご覧ください。



InstagramDMより
ご予約お待ちしております! @miujikumar

スタイリスト **軸丸 美雨**さん
(平成29年 バイオ環境学部
バイオサイエンス学科 卒業)

[DATA] 住所: 東京都中央区銀座2-8-19 FPGLINKGINZA ビル銀座2F
TEL: 03-5579-9697 営業時間: 平日10~22時、土曜日9~20時、
日曜日・祝日10~20時 定休日: 第2月曜日、年末年始
アクセス: 東京メトロ有楽町線 銀座一丁目駅徒歩1分 URL: <http://www.lond.jp/>

KYOTO
亀岡 整骨院
やまもと整骨院

お一人おひとりに必要な治療を見極めます

スポーツでの怪我の施術や運動指導などを通じて、地域の方々の健康づくりをお手伝いしています。患者さんお一人おひとりに最適な処置、施術を提供することはもちろん、整骨院での対応が可能かどうかもしっかりと判断いたしますのでご安心ください。また、これまで多くのスポーツ選手をサポートしてきた経験から、怪我の再発防止を目的とした施術も得意としていますので、気になる症状があればお気軽にご相談ください。



患部の状態把握に必要な超音波
診断装置(エコー)を備えています



京都亀岡キャンパスにお越しの際は当院にも
ぜひお立ち寄りください!

院長 **山本 諭**さん
(平成19年 人間文化学部
文化コミュニケーション学科 卒業)

[DATA] 住所: 京都府亀岡市曾我部町南条竹谷1-16-100 TEL: 0771-56-8429
営業時間: 平日9~12時、17~19時 土曜9~12時 定休日: 木曜日、日曜日、祝日
アクセス: 京都亀岡キャンパス バス停より徒歩2分 URL: <http://ymt-clinic.com>

東海支部長メッセージ

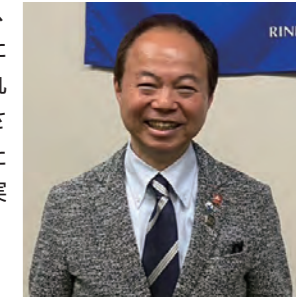
このたび東海支部長に就任いたしました。旧友であり、前任の猿見田氏との卒業以来の再会が、東海支部総会でした。実際に参加してみると、上下関係なく交流できる楽しい会でした。東海支部は10月初旬、支部総会を開催予定です。今後は他支部にもお声掛けさせていただき、各地で交流を図りたいと考えています。新しい仲間との出会いが待っていますので、年齢問わずお気軽にご参加ください。



東海支部長 **高山 博之**さん
(昭和61年 経済学部経営学科卒業)

九州支部長メッセージ

同窓会設立50周年式典に参加して、なつかしい仲間たちとの再会が叶いました。母校の将来の展望や、これからの時代の大学教育をテーマにした永守理事長の講話も大変素晴らしく、充実した時間を過ごすことができました。今後、九州支部は九州8県の県代表を決めて、より充実した活動の実現のために努力してまいります。九州にお住まいの同窓生の皆さん、まずは気軽にご参加いただき楽しい会であることを実感してください。



九州支部長 **久保田 豊**さん
(昭和54年 経済学部経済学科卒業)

支部長メッセージ

四国支部長メッセージ

卒業から50年近く経つと思うと感慨深いものがあります。これからも母校と同窓会の益々の発展を心から願います。四国は都会で就職する卒業生が多いため、支部の新陳代謝ができていない状況が続いています。また、現在、メンバーに高知県在住者がいないため、新たな会員を募集しています。四国支部は役員同士の仲が良く和気あいあいと運営できていますので、総会に参加されたことがない方もお気軽に足を運んでいただけたら嬉しく思います。



四国支部長 **宮川 雅敬**さん
(昭和50年 経済学部経営学科卒業)

北陸支部長メッセージ

同窓会設立50周年式典に参加し、素晴らしいひとときを過ごすことができました。懇親会を途中で退席したため、旧友たちとの写真を撮れなかったのが残念でなりません。北陸支部は、11月9日(土)・10日(日)に金沢の奥豊敷で卒業生の宮む創業250年の老舗旅館「星空の降りそそぐ 湯桶温泉あたらしや」で支部総会を開催予定です。北陸地方にお住まいの皆さん、お誘い合わせのうえ気軽にご参加ください。待っとるしね。



北陸支部長 **笹山 正康**さん
(昭和55年 経済学部経済学科卒業)

令和6年度 支部総会のお知らせ

令和6年度の支部総会を下記の日程で開催します。同窓生なら誰でも参加できますので、お誘い合わせのうえお気軽にご参加ください。最新情報は同窓会ホームページをご覧ください。

		日程	場所
滋賀県支部	第21回総会	令和6年5月25日(土)	滋賀県近江八幡市 休暇村近江八幡
九州支部	第19回総会	計画中	
東海支部	第18回総会	令和6年10月予定	
中国支部	第17回総会	令和6年10月13日(日)	広島市内
北陸支部	第16回総会	令和6年11月9日(土)・10日(日)	石川県金沢市 金沢湯桶温泉あたらしや(予定)
四国支部	第15回総会	令和6年11月17日(日)・18日(月)	香川県内
関東支部	第11回総会	未定	
京都支部	第9回総会	令和6年10月26日(土)	京都亀岡キャンパス
バイオ環境学部支部	第14回総会	令和7年3月21日(金)	京都亀岡キャンパス

新設強化指定クラブの活躍をお届けします

活動報告

CLUB Report 弓道部

この2年間は部員の人数が不足し、ほとんど試合出場が果たせていない状況でしたが、今年度より強化指定クラブとなり、経験者を含む新入部員が数多く入部しました。現在は、外部指導者の先生方から熱心なご指導を受け、身体の構造や所作の意味なども考えながら丁寧な練習をしています。また、部員が増えたことで切磋琢磨が活発になり、先輩から後輩への指導も積極的になりました。今後の目標は、男子はリーグ戦5部、女子はリーグ戦6部からの脱却です。しばらくの間はコロナ禍の影響を受けていましたが、歴史ある弓道部を再興するために、部員一同、より一層練習に励んでまいります。先輩方にはご声援のほど、よろしくお願ひ申し上げます。



CLUB Report 女子ソフトボール部

今年度は関西学生ソフトボール連盟女子春季リーグ戦に合同チームで出場。本学の選手が主将とエース投手を務め、8試合を戦いました。勝利には至らなかったものの、エース投手を務めた本学の選手がほとんどの試合に先発し、良いピッチングを評価され、ベストプレーヤー賞に選出されました。秋季リーグも同様の出場となるため、まずは合同チームとして勝利をあげ、来年度には自チームで試合が行えるよう部員獲得を目指します。しっかりと志を持ちながらも、練習の際には明るい雰囲気の中で楽しく活動に取り組んでいます。先輩方には温かく見守っていただき、様々な場面でご協力をいただいておりますので、いつか恩返しができるようこれからも精一杯頑張ります！



CLUB Report 柔道部

京都学園大学時代から続いていた柔道部でしたが、部員不足で廃部となっていたところ、永守理事長と前田学長の命を受け、スポーツ振興センターを中心に「柔道部復活プロジェクト」が発足。OB会や本学後援会ならびに教職員の皆様をはじめとする多くの方のご協力のおかげで、男子5名、女子2名の計7名で活動を再開させることができました。現在はゼロからすべてを創り出す状況の中、皆が臆することもなく挑戦を続けています。部員たちはチームワークが良く、常に建設的なコミュニケーションが図られ、様々な事柄に臨機応変に対応しています。まだまだ未熟な部分がある柔道部ですが、感謝の気持ちを胸に精一杯活動を続けてまいります。



CLUB Report ダンス部

令和5年度にクラブとして創部され、翌春、強化指定クラブとして2名の1年生を迎えました。現在は、毎週木曜日に京都太秦キャンパスのエクササイズルームで活動しています。トレーナーによるコンディショニングプログラムに続いて、監督の指導の元で基礎動作から発展動作を学び、毎回の練習で成長が実感できています。活動中は笑顔が絶えない明るい雰囲気、課題となる動きに真摯に向き合いながら、お互いをリスペクトし、「踊」を楽しんでいます。現在は龍尾祭と京都学生祭典の出演、そして全日本高校・大学ダンスフェスティバルを目指して練習に励んでいますので、応援よろしくお願ひいたします。



現在、指定強化クラブ8団体を含む体育系クラブ20団体と、文化系クラブ7団体が活動中。全国大会や世界大会への出場権を得るアスリートやクラブも続出しています。目標に向かってまっすぐ突き進む後輩たちに、熱いエールをお願いします。

クラブ活動
レポート

CLUB Report

パワーリフティング部

金子万生選手が世界学生新記録で優勝！

令和5年10月31日～11月4日、スロベニア共和国クランスカゴラで開催された「2023年世界学生パワーリフティングワールドカップ」にて、金子万生選手がデッドリフト 330kg で世界学生新記録を樹立。また、トータル 777.5 kg でも世界学生新記録をマークして、見事優勝を果たしました。



女子バスケットボール部

京都先端科学大学ホームゲーム「KUAS HOME GAME -Crush!!!-」開催

令和5年7月9日、京都亀岡キャンパスにて「京都先端科学大学ホームゲーム「KUAS HOME GAME -Crush!!!-」」を開催。20名余りの学生たちの手によって企画・運営されたこのイベントは総勢約350人のファンで満員御礼となり、観客席がホームカラーのグリーンに染まりました。



準硬式野球部

全日本大学準硬式野球選手権大会出場へ！

準硬式野球部は京滋六大学準硬式野球部連盟春季リーグで史上初の全勝優勝(10勝0敗)後、関西地区大学準硬式野球選手権大会で3位の成績を収めた結果、全日本大学準硬式野球選手権大会への切符を手に入れました。全国大会への出場は平成25年度以来、11年ぶりです。8月23日～28日の期間、佐賀県にて開催されますので、引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。



硬式野球部

約200人のファンが集結！「KUAS 応援デー」を開催

令和5年9月30日、京滋大学野球連盟 秋季リーグ戦第5節にて「KUAS 応援デー」が開催されました。当日は学生、教職員、附属高等学校野球部の皆さん、亀岡リトルシニアの皆さん、保護者の方々など約200人が集結。試合は0-3で佛教大学に敗れましたが、皆で一体感が得られた充実の一日となりました。



本学学生アスリートの活躍

IBTF 世界バトントワーリング選手権大会 高務真実さん、仙石都羽さんが出場

令和5年8月、イリギスのリバプールにて開催された「2023年IBTF 世界バトントワーリング選手権大会」に、本学の高務真実さんと仙石都羽さんが出場しました。高務さんの所属するチームは「アーティスティックチーム部門」で優勝、仙石さんは男子シニア ソロ部門で18位でした。おふたりの今後のさらなる活躍が期待されます。



国体フィギュアスケート部門に 滋賀県代表として福井唯吹さんが出場

令和6年1月28日～2月3日、北海道の苫小牧にて開催された第78回国民スポーツ大会冬季大会 フィギュアスケート競技部門に滋賀県代表として本学の福井唯吹さんが出場しました。今回は入賞となりませんが、看護学科での勉強や実習をこなしながら練習に励む福井さんに、今後も温かい応援をお願いします。



【クラブ一覧】

体育系クラブ

- アメリカンフットボール部
- 空手道部
- 弓道部
- 剣道部
- 硬式野球部
- サッカー部
- 柔道部
- 準硬式野球部
- 少林寺拳法部
- 女子ソフトボール部
- 女子バスケットボール部
- スポーツ射撃部
- ソフトテニス部
- 男子ソフトボール部
- ダンス部
- 二輪部
- バドミントン部
- バレーボール部
- パワーリフティング部
- レクリエーション研究会

文化系クラブ

- アコースティック部 (アンブラグド)
- 軽音楽部
- Game Development 部
- 茶道部
- 吹奏楽部
- 能楽部
- GBS放送局

2025年度入試トピックス

お子様はもちろん、ご親戚、お知り合いの方々にも、受験をすすめていただきますようお願い申し上げます。大学案内および入学試験要項は無料で送付致しますので、ご希望の方は本学入学センターまでご連絡ください。

京都先端科学大学入学センター 電話：075-406-9270 (直通)

取得した資格を活かして出願することが出来ます。基礎評価型、総合評価型との併願も可能です。(一部学部学科は対象外。詳しくは「2025入学試験要項」をご確認ください。

TOPIC 3 公募推薦入試に専門学科・総合学科対象の選考方法を新設

- 自己アピール型(全学部対象)
- 探究学習型(全学部対象)
- 専門学科・総合学科対象型(経済経営学部、人文学部、バイオ環境学部対象)
- 専門学科・総合学科対象取得資格型(経済経営学部対象)

TOPIC 2 AO入試に新たな入試方式が誕生

受験者の個性や経験を活かせる4つの入試方式から選んで出願することが出来ます。詳しくは「総合型選抜入試要項2025」をご確認ください。

2022年度入学者 38名
2023年度入学者 42名
2024年度入学者 25名

同窓会優遇制度による入学者数

※同窓会優遇制度は、すべての入試日程に適用します。

TOPIC 1 同窓会優遇制度 入学金相当額を返還します

入学者の「父母」「祖父母」「兄弟姉妹」のいずれかが、京都先端科学大学・京都学園大学あるいは京都文化短期大学を卒業した方、京都先端科学大学に在籍中の方、また当該年度に2名以上同時に入学された方(このうち1名は対象外)は、入学後の申請により、入学手続時に納付された一次手続金(入学金)相当額を返還いたします。

TOPIC 4 AO入試A日程で 新たに奨学金制度を新設

知力、熱量等が高い優秀な入学者を獲得するために新たに奨学金制度を設定しました。授業料100%または50%を最大4年間給付します。

TOPIC 5 遠隔地出身学生支援奨学金

遠隔地出身の入学者を対象に、本学へ進学するにあたっての経済的負担への支援を行うことを目的とした奨学金制度です。50万円を初年度のみ給付します。

TOPIC 6 全国9都市で受験可能

本学会場以外も、各都市に試験会場を設けています。地元で安心して受験することが出来ます。



入学検定料の減額制度

一般入試A日程…1日受験 35,000円、2日受験 50,000円、3日受験 60,000円
※一般入試A日程の2日以上受験の方は入学検定料を減額します。

インターネット出願

※24時間出願可能。
※クレジットカード・コンビニエンスストア・Pay-easyで支払いができます。

下記入試においてはインターネット出願となります。パソコン・スマートフォンから出願してください。

- ・AO入試
- ・スポーツリーダー入試
- ・公募推薦入試
- ・一般入試
- ・大学入学共通テスト利用入試
- ・外国人留学生入試
- ・大学院入試

グローバル社会で活躍する人を、いまから目指す 学生の成長したい気持ちに応える5学部10学科の総合大学

経済経営学部

経済学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 経済理論コース ● 経済政策コース 学部共通プログラム 公務員プログラム 航空観光プログラム 	ミクロ経済学やマクロ経済学などの経済学の理論だけではなく、ビジネスに活かせる実践力と思考法を身につける教育を展開。少人数の個別指導で、基礎から高度で先端的な経済学まで幅広く学びます。
経営学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 起業・経営戦略コース ● 会計コース 学部共通プログラム 公務員プログラム 航空観光プログラム 	経営学を基礎から学び、世界で活躍できるビジネスパーソンに必要な知識・スキルを身につけます。2025年9月には英語を使用言語として授業を行う「国際コース」が新設されます。

人文学部

心理学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 臨床心理学プログラム ● 心理学プログラム ● 社会・産業プログラム 	様々な実験機器を活用して科学的に人の心理を解明するだけではなく、心に問題を抱える人へのカウンセリング手法まで幅広く学びます。また、「公認心理師(国家資格)」、「臨床心理士」の養成の教育にも力を入れています。
歴史文化学科	● 観光 × 歴史 × デジタル	歴史文化力、英語力、デジタル力の3つの力を備えた人材を育成することを目指しています。2023年度開設の「先端ツーリズムコース」では持続可能なツーリズム(観光学)を学びます。

バイオ環境学部

生物環境科学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 生態学分野 ● 水環境分野 ● 生物資源分野 ● 農業生産分野 ● 地域共生分野 	自然豊かな亀岡をフィールドに生物、環境、農業の繋がりを学び、生態学、環境分析、資源循環、作物栽培などに関する幅広い知識と技術を習得します。地域社会とも連携しながら、人と自然の共生に貢献するエキスパートを育成します。
応用生命科学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 応用微生物学分野 ● 食品科学分野 ● 植物バイオ分野 ● 生物有機化学分野 ● 分子細胞生物学分野 	生物および食品の機能を分子・細胞・個体レベルで理解し、応用・利用するために必要な、幅広い知識と実験技術を習得します。食と生物が持つ新たな可能性を追求して、人々の健康や環境問題解決に貢献するプロフェッショナルを育成します。

健康医療学部

看護学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 看護師コース ● 保健師コース(選抜制) 	看護師国家試験の合格率100%を目指し、看護の知識・技術・態度のすべてを臨床経験豊富な教員が丁寧に指導。保健師や養護教諭二種も取得可能です。
言語聴覚学科	● 言語聴覚士コース	「声、ことば、聴こえ、そして食べる」のスペシャリストとして活躍できる言語聴覚士を養成。臨床実習を通して人間性や問題解決能力を養います。
健康スポーツ学科	<ul style="list-style-type: none"> ● ハイパフォーマンスコース ● スポーツマネジメントコース ● スポーツ教育コース ● 健康運動指導コース 	健康とスポーツに関する知識を、医学・医療の側面から体系的に修得。充実したスポーツ設備を活かした実習や、目指せる資格の幅広さも魅力です。

工学部

機械電気システム工学科	留学生とともに学ぶ環境、英語で学ぶ専門科目、企業の課題に取り組むキャプストーンプロジェクトなど、実践重視の唯一無二のカリキュラムと、最新鋭の施設が整った環境で、いち早く実践の場で活躍できるグローバルエンジニアを育成します。
-------------	---

京都先端科学大学オープンキャンパス2024

京都太秦・京都亀岡 両キャンパスで同時開催!

開催スケジュール

8/25(日)、9/22(日) (開催時間) 10:00~(受付 9:30~)

主なプログラム

- 大学紹介
- 学部プログラム
- 入試説明会
- 奨学金説明会
- 学生プログラム
- なんでも相談コーナー
- キャンパスツアー
- 無料学食ランチ体験 など



※詳細はこちらをご覧ください。

同窓会の の 広場



第28回 同窓会と学友会の懇談会を開催

令和5年9月2日(土)、京都太秦キャンパス内 Café Restaurant「THE COMMONS G」にて、同窓会と学友会の懇談会が開催されました。この懇談会は同窓生と現役学生が意見を交わし交流を深める機会として毎年開催されており、今年と同窓生13名、学友会14名、大学職員3名の総勢18名が参加しました。同窓会からは歴史や活動状況、学友会からは現状や課題などについて述べられたのち、「学友会が同窓会に希望すること」を議題に同窓会および大学職員2名と学友会2名が1チームとして、グループディスカッションを実施。最後に、チームの代表として学生が話し合いの成果を発表しました。

懇談会終了後は「焼肉の名門 天壇」に会場を移して懇親会を実施。和やかな雰囲気の中で同窓会と学友会の親睦も深まり、有意義なひとときとなりました。



同窓会ホームページがリニューアル!

同窓会ホームページを全面的にリニューアルしました。PCはもちろん、スマートフォンやタブレットでもより見やすく、より使いやすくなっています。同窓会の最新情報を随時更新しますので、ぜひご覧ください。

→ <https://kgs-dousoukai.com>



同窓会SNSのフォロー & チェックをお願いします!

同窓会広報委員会が運営する公式Facebook、公式Xアカウントでは、同窓会の活動や支部の状況、社会で活躍する卒業生、大学の近況など、幅広い情報を発信していますので、卒業生の皆様のフォローをお待ちしています。



令和6年度 同窓会運営協力金ご寄付のお願い

同窓会事業を維持していくために、同窓会運営協力金(寄付金)を導入しています。詳細は同封の「京都学園大学・京都先端科学大学同窓会運営協力金のお願い」に記載しておりますので、ご一読くださいますようお願い申し上げます。令和5年度は77名の皆様からご寄付をいただきました。ご協力心より感謝申し上げます。

【令和5年度 同窓会運営協力金寄付者】

(※許可をいただいた方のみ掲載、順不同、敬称略)
上里仁仁、浅野真実、山口隆造、金森秀樹、氏家康太、柴田康徳、山野下義紀、田中良和、磯部大地、渡辺基晶、山本匠真、森英彰、中桐龍治、大城伸也、太田和孝、中江好春、酒井太智、田中大輔、石田絹子、熊澤健次、宇治宮義則、三好幸平、北川京大、高間清彦、大草裕幸、上條真、坂本信雄、松山好伸、山下哲、小池彩音、田ノ内俊三、三谷秀、吉野和志、猿見田隆宏、東藤立夫

令和5年度 優秀クラブ奨励賞

優秀クラブ奨励賞とは、課外活動の充実・発展に寄与し、京都先端科学大学の知名度の向上に貢献したクラブおよびその部員に対して授与される賞です。令和6年3月8日(金)、京都太秦キャンパスハピネスホールにて、個人13人に対して総額110,000円が授与されました。



令和5年度学位授与式を開催 同窓会から卒業生に記念品を贈呈

令和6年3月21日(木)、京都市内の京都市勧業館「みやこめっせ」にて令和5年度の卒業式・学位授与式が挙行されました。同窓会より卒業の記念品としてモバイルバッテリーを贈りました。

卒業生数	学部	人数
293名	経済経営学部	
133名	人文学部	
153名	健康医療学部	
108名	バイオ環境学部	
79名	工学部	
766名	合計	



記念品のモバイルバッテリー

令和6年能登半島地震へのお見舞い

令和6年1月1日、石川県能登地方を震源とする大規模な地震によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、一刻も早い復旧・復興とともに、被災地の皆様に平穏な日常が戻りますようお願い申し上げます。



TOPIC 1

令和7年4月 バイオ環境学部が新生します

KUAS TOPICS

新たな取り組み、さらなる発展に挑む
母校のトピックスを
お届けします

令和7年4月、バイオ環境学部は、生物環境科学科(仮称・設置構想中/定員80名)、応用生命科学科(仮称・設置構想中/定員80名)の2学科体制に改編して新たなスタートを切ります。各学科に設置予定の国際コースには全世界からの留学生を迎え、実践的な英語や国際感覚を身につける環境を提供します。変化する時代を見据えた大学の教育改革と人材育成にご期待ください。

TOPIC 2

健康医療学部 令和5年度国家試験 保健師・看護師合格率100%達成!



本学は昨年に引き続き、第110回保健師国家試験、第113回看護師国家試験で合格率100%を達成しました。なお、全国平均合格率は、保健師が95・7%、看護師が87・8%で、大幅に上回る結果となりました。

TOPIC 3

工学部1期生藤谷さんが 「2024年度ロボポット 学会優秀学生賞」受賞

工学研究科1年生藤谷月帆さん受賞
当時工学部機械電気システム工学科4年生(が今後のロボポット分野の発展を期待される学生に贈られる「2024年度ロボポット学会優秀学生賞」を受賞しました。医療および検査デバイスの小型化が進む中、藤谷さんはデバイスの動作に欠かせないモータに注目。従来のモータの小型化と実用的な出力を両立させた回転モータの開発を成功させました。



TOPIC 4

工学部2年生の Abhinav Singhさんが 若手優秀講演フェロー賞を受賞



工学部3年生のAbhinav Singhさんが日本機械学会2023年度年次大会にて「Strength control of silicon MEMS using electron beam induced silicon nanodots」の研究発表を行い、若手優秀講演フェロー賞を受賞しました。

TOPIC 5

工学部部長田畑修教授が 電気系で世界最大の 学会の終身名誉会員に

工学部部長田畑修教授が、IEEE(米国電気電子学会)のライフフェロー(終身名誉会員)に選ばれました。IEEEとは人類社会に有益な技術革新の前進に貢献する世界最大の専門家組織で、宇宙分野からコンピュータ、通信、バイオメデカル、電力、家電まで多様な技術分野を牽引しています。



TOPIC 6

人文学部歴史文化学科 山本淳子教授が著書 『道長ものがたり』を刊行

人文学部歴史文化学科の山本淳子教授の著書『道長ものがたり』(朝日選書、朝日新聞出版)が令和5年12月に刊行されました。



TOPIC 7

華道家元池坊の 池坊専好次期家元が 本学の特任教授に

華道家元池坊の次期家元、池坊専好氏が本学国際学術研究院特任教授に就任しました。本学における池坊氏の今後の活動については、詳細が決まり次第、本学ホームページで公表します。



退職のお知らせ

令和5年度教職員退職者

教育職員

【経済経営学部経済学科】
道和 孝治郎
段 杰一
【人文学部心理学】
内藤 登世一
【人文学部歴史文化学科】
鍛冶 宏介
【バイオ環境学部バイオ環境デザイン学科】
田中 和博
【バイオ環境学部食農学科】
田村 徳子
【健康医療学部看護学科】
渡邊 能行
宮川 明子
岡本 杏華

教育職員

【健康医療学部言語聴覚学科】
南都 智紀
【国際学術研究院】
西村 周三
谷口 隆義

事務関連

【大学事務局次長】
東 義明
【キャリアディベロップメントセンター】
GUO HANMEI
渡邊 亜矢
ヴィーンコスキ 規恵

事務関連

【教務センター】
今井 優子
【法人事務局財務部】
坂井 智史
【教育改革支援センター課】
小野 俊介
【総務部長】
由利 誠
【教務センター兼図書課】
堀 武俊
【入学センター】
坂 伸一

第56回

龍尾祭

令和6年

10.26(土)27(日)

場所：京都亀岡キャンパス



第56回龍尾祭のテーマは「bouquet (ブーケ：花束)」です。京都亀岡キャンパスを訪れた一人ひとりを花に見立て、学園祭という世界に一つの花束を作り上げます。

今年度は龍頭祭を開催しません、ステージ発表や模擬店をパワーアップし、コロナ前の活気ある学園祭を目指して盛り上げていきます。笑顔があふれる龍尾祭となるよう準備を進めてまいりますので、皆様のご来場をお待ちしております。

京都先端科学大学 龍尾祭実行委員会



龍尾祭の最新情報を随時更新中！皆様のフォローをお待ちしています。



<https://www.instagram.com/ryuubisai/>



https://x.com/kuas_ryubisai



ホームカミングデー

龍尾祭HCD

- 日時：令和6年10月26日(土)・27日(日) 11:00~16:00(予定)
- 場所：京都亀岡キャンパス特設テント

同窓生の皆様には模擬店・キッチンカーで使える金券の配布をいたしますので、本誌送付時の宛名台紙を同窓会の特設テントまでお持ちください。

第51回 同窓会 定時総会

- 日時 令和6年10月26日(土) 14:00~
- 場所 京都亀岡キャンパス 光風館

龍尾祭開催中に、京都亀岡キャンパスにて第51回定時総会を開催します。終了後は参加無料のミニパーティーも行いますので、お気軽にご参加ください。

同窓会への
お便り・情報を募集



皆様の近況報告、誌面への掲載希望や紹介、クラス会・OB会の報告など、お気軽に同窓会事務局までお寄せください。

京都学園大学・京都先端科学大学同窓会事務局

〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷1-1

TEL 0771-29-2374(直) E-mail contact@kgs-dousoukai.com

京都学園大学・京都先端科学大学同窓会

<https://kgs-dousoukai.com>

